

はじめに　－環境学習の推進のために－

20世紀、私たちが自然の一員としての立場を忘れ、暮らしの豊かさや便利さを過剰に追求し、大量生産・大量消費・大量廃棄という社会経済システムを続けてきた結果として、廃棄物の増大や身の回りの自然の喪失など身近な問題から、地球温暖化やオゾン層破壊など地球規模の問題に至るまで、様々な環境問題を引き起こしてきました。

21世紀を迎えた今、これらの環境問題を前にして、私たち一人ひとりの生活や経済行動を環境への配慮が盛り込まれたものに変えていくことが求められます。しかしながら、兵庫県が平成12年度に実施した調査結果によると、県民、事業者とも環境を大切にすべきであるといった意識は5年前に比べ高くなっているものの、そうした意識が必ずしも実践につながっていないことがわかりました。

そこで、「新兵庫県環境基本計画」(平成14年5月)では、新しい豊かさの上に立った環境にやさしいライフスタイル＝「ひょうごエコ・ライフスタイル」の確立を目標に、「環境学習の推進」を重要施策の一つにかかげ、すべての人が環境問題を考えるための知識や経験を持てるよう家庭、職場、学校、地域等の様々な場で環境について学習できるシステムづくりを進めているところです。

その一環として、子どもの頃から自然体験や環境学習体験を積み重ねていくことが、環境に配慮した生活習慣を身につける上で大切との考えから、小～中学生に焦点を当て、環境問題を学び、環境保全活動を実践するきっかけとなるような「環境学習プログラム」を作成しました。また、併せて、県内の環境学習施設・環境活動団体の提供できる学習メニュー等を紹介しています。

このプログラムを活用していただき、子どもたちが、家庭、学校、地域において、保護者、先生、地域の方々の指導のもと、また、一緒になって環境学習に取り組むことを期待しています。

平成15年3月